いなべ市版ＳＤＧｓブラッシュアップシート
（卸・小売業関連の事業者用）

【ステップ1】

以下のブラッシュアップ項目から、御社がすでに**取り組んでいる項目**（類似の取り組みを含む）、今後**取り組みを計画または検討している項目**、その他**興味・関心がある項目**について、**「チェック」欄に「✓」**を付けてください。

				関連性が高いSDGs（17のゴールと169のターゲット）																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
No.	チェック	卸・小売業に関するブラッシュアップ項目	目標（例）																	
1		【寄付活動】 余った事務用品や不要な文房具を回収し、地域の教育施設や福祉施設、各種団体などへ寄付することで、資源の無駄遣いを減らす活動を実施する。	社内で不要になった事務用品等を回収し、各種団体へ半年ごとに寄付を行う。	1.3 1.5							8.4	9.1	10.2	11.6	12.2 12.5 12.8					17.2
2		【育成支援】 地域の学生に対し、インターンシップや工場見学などの職業体験機会を提供することで、次世代を担う優秀な人材を育成する取り組みを行う。		1			4				8.6									17.2
3		【SDGs取り組み好事例の共有・普及】 自社が実施するSDGs関連の取り組みを、取引先やお客さまへ共有・周知することで、地域事業者および地域経済の持続的な発展に寄与する。	自社のSDGs関連の取り組みをホームページに掲載する。								8.5 8.9	9.1		11						17.2
4		【エシカル消費の取り組み】 人権や労働環境などに配慮して生産された衣類商品かどうかを、可能な限り確認のうえ仕入れ、お客様へ販売するなど、「エシカル消費」の普及推進に取り組む。									8.7 8.8		10		12.8 12.a					
5		【災害への対策】 災害が起こることを前提に、事業への影響を予測し、被災時でも迅速に事業を立て直すためのプラン（BCP計画等）を構築しておくことで、災害に強い企業体制を実現する。	新たにBCP計画を策定する。（策定済の場合、計画内容の見直しを実施する。）											11.5 11.b		13.1				
6		【法令順守】 社内報や掲示板等で法令順守（コンプライアンス）の重要性を周知したり、コンプライアンス研修を実施するなど、法令順守の考えが社内に浸透するような取り組みを実践する。	全従業員に対し、年1回以上、研修やチェックシートでコンプライアンスの確認を実施する。																16	
7		【ワークライフバランス】 従業員が家庭と仕事の両立（ワークライフバランス）を図れるよう、残業時間の適切な管理や有給休暇の取得奨励などの働き方改革に取り組む。				3		5.5 5.b			8.5 8.8		10.3							
8		【労働安全衛生の取り組み】 業務中の事故等を防ぐため、事務所や店舗の整理整頓を徹底し、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。				3					8.8									
9		【アルコールチェックの徹底】 従業員が業務用車両を運転する際に、走行前のアルコールチェックの実施が確実に漏れなく実施できる厳格な社内規則・体制を整備する。	従業員全員が業務内での運転前にアルコールチェックを行う体制を整備し、厳格に運用する。			3.5					8.1 8.8									
10		【女性活躍の推進】 女性従業員が適切にスキル向上を図り、キャリアアップできる仕組みを整備したり、家事・育児等と仕事の両立ができるような支援をすることで、女性が十分に能力を発揮できる環境を整備する。	女性の能力開発につながる施策（社内制度の整備、キャリアアップ研修等）を1つ以上実施する。				4.7	5.1 5.b					10.1 10.2 10.3						16.7	
11		【従業員のスキルアップ支援】 お客様へ正確な情報提供を行い顧客満足度を高めることで、従業員自身がやりがいを感じられるように、各種資格取得の推進や提案力向上などに繋がる従業員教育などを積極的に実施する。	従業員のための教育制度（社内・社会研修等）を1つ以上導入・実施する。				4.4 4.5				8.1 8.5 8.6									
12		【公正な待遇の実現】 性別や人種などにより、採用や昇進、賃金に差をつけないなど、差別のない社会を実現するための取り組みを積極的に行う。						5.1 5.5			8.5		10.1 10.2 10.3						16.7	
13		【DXの導入】 業務のDX化（デジタルトランスフォーメーション）に取り組むことで、従業員の労働時間を削減するとともに生産性を向上させる。	新たなデジタル機器の導入等により、従業員の総労働時間を5%削減する。								8.2				12.5					

裏面、全業種共通の項目へ

いなべ市版ＳＤＧｓブラッシュアップシート
（卸・小売業関連の事業者用）

INABE SDGs
Fashionable & Casual

No.	チェック	卸・小売業に関するブラッシュアップ項目	目標（例）	関連性が高いSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
14		【充実した品質保証】 販売商品について、メーカー保証だけでなく、お客様が安心して購入できるように、販売店としても充実したサポート・保証を提供する。										9.4		11.6	12.5					
15		【再生可能エネルギーの導入】 屋上や遊休土地に太陽光発電のパネルを設置し、自社で使う電気を再生可能エネルギーにする。				3				7.1 7.2 7.3						13				
16		【エコで衛生的な製品の選定】 環境ラベルがある製品や、抗ウィルス素材を使用した製品など、環境面や~~購入される~~お客様の安心安全に配慮した製品を仕入れ、販売する。				3.9								11.6	12.2 12.5 12.8					
17		【大量生産・大量消費の削減】 これらの削減に向け、修繕サービスや中古品の買取・販売の開始など、大量生産・大量消費の削減に努め、ものを大切に使う持続可能な社会の実現に貢献する。	中古品の買い取り・販売、又は、修繕サービスを開始する。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.5 12.8					
18		【生物多様性】 生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないような製品やサービスを提供する。							6.6						12		14	15		
19		【省エネ機器等の推進】 環境に配慮した製品を販売したり、機器自体の省エネ利用を促進するため、機器の正しい使用方法や定期的なメンテナンスなどを実施したり、呼びかける。								7.1 7.3		9.4			12.2					
20		【EV車の導入】 社用車をEV車へ切り替えることで、化石燃料の使用および二酸化炭素の排出量削減を図る。	社用車として、EV車を新たに1台以上導入する。							7.3		9.4				13				
21		【地産地消】 地元産の原材料を優先的に使用するなど、地産地消に取り組む。	地元食材を使った商品であることをパッケージに1件以上記載する。											11.6	12.2 12.8					17
22		【貧困・飢餓・災害への支援】 貧困・飢餓・災害などで生活が厳しい方々への支援の一環として、事務所や工場などに募金箱や寄付関連ポスターを設置し、事業者として寄付活動を促進する。	自社内に募金箱やポスターを1か所以上に設置。	1	2															17.3
23		【文房具等の寄付】 余った事務用品や不要な文房具を回収し、地域の教育施設や福祉施設、各種団体などへ寄付することで、文房具等を必要とする人々へ届けるとともに、資源の無駄遣いを減らす活動を実施する。		1.3 1.5							8.4	9.1	10.2	11.6	12.2 12.5 12.8					17.2
24		【お手洗い（トイレ）の工夫】 従業員やお客様に節水や清潔なトイレの使用を意識してもらえるよう、壁への装飾や蛇口にイラストを施すといった工夫をする。				3			6.4											
25		【廃棄物の管理】 事業の過程で生まれた廃棄物について、法令で規制された有害化学物質を把握し、適切な管理および処理に努める。				3.9			6.3	7				11.6	12.4		14	15		
26		【脱プラスチック】 使用する袋をポリ袋から紙袋に切り替えることで、海洋汚染や地球温暖化の原因となるプラスチックごみの削減に取り組む。				3									12.2 12.4 12.5 12.8		14.1			
27		【水資源の有効活用】 節水仕様の機器を導入したり、雨水を貯めるタンクを設置するなど、水使用量の削減に積極的に取り組む。	社内や店舗での水使用量を前年比3%以上削減する。						6.4	7				11.6	12.4		14	15		
28		【LED照明の導入】 事務所や店舗の照明機器をLED化するなど、電力使用量の省エネルギー化に取り組む。	事務所や店舗の照明機器を30%以上LED化する。							7.3		9.4			12.2	13				

別紙【ステップ2】へ